# (仮称) ひたち若者かがやきプラン策定に関する意識調査【市内在住者】

調査結果

## I 調査内容

(1) 調査地域:日立市全域

(2) 調査対象:日立市在住の 18 歳から 39 歳までの男女

(3) 標本数:男性 1,000 票、女性 1,000 票 合計 2,000 票

(4) 抽出方法:日立市に在住する 18 歳から 39 歳までの 2,000 人を無作為抽出

(5) 調査方法:調査票を郵送

(6) 回答方法:調査票を返送または調査票に記載の QR コードを介し WEB 上で回答

(7) 調査期間:令和2年||月4日(発送)~||月24日(回収メ切)

## Ⅱ 回収結果

(1) 発送数:2,000

(2) 回収数:480 (郵送回答:283 WEB 回答:197)

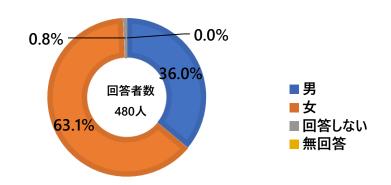
(3) 回収率:24.1%

## Ⅲ 回答者の属性

質問 | あなたの性別を教えてください。( | つ選択)

Ⅰ 男 2 女 3 回答しない

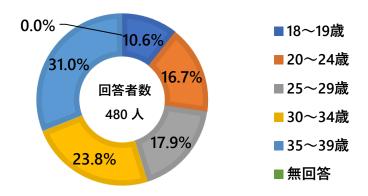
## 質問1 性別



質問2 あなたの満年齢はおいくつですか。(1つ選択)

1 18~19歳 2 20~24歳 2 25~29歳 3 30~34歳 4 35~39歳

#### 質問2 年齢



質問3 あなたの現在の職業を教えてください。(1つ選択)

会社員 2 公務員・団体職員 自営業

4 高校生 5 短大・大学生

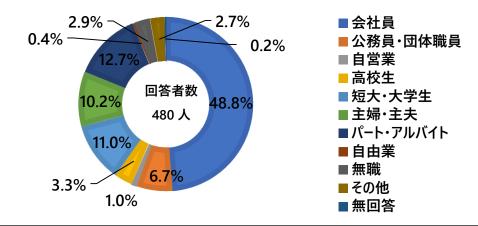
主婦・主夫

7 パート・アルバイト 自由業 8

無職

10 その他

質問3 職業



質問4 あなたが現在同居しているご家族の構成は、次のうちどれにあてはまりますか。(1つ選択)

三世代(自分と親と子)

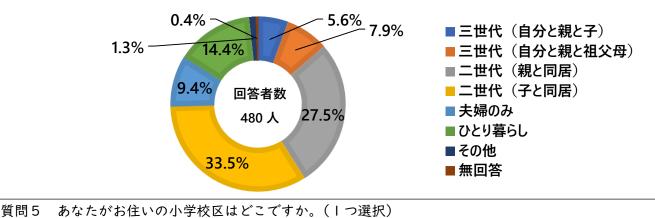
2 三世代(自分と親と祖父母) 3 二世代(親と同居)

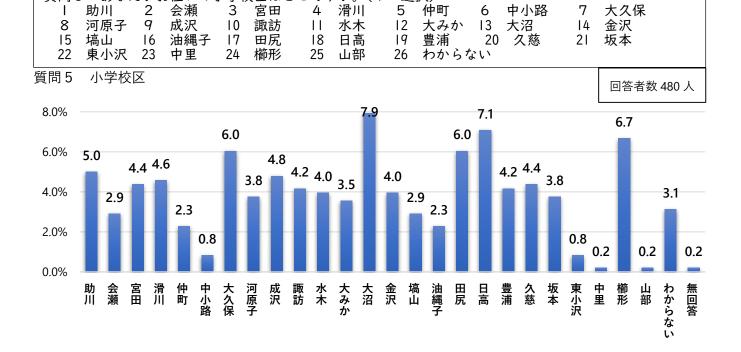
二世代 (子と同居)

5 夫婦のみ 6 ひとり暮らし

7 その他

質問 4 家族構成





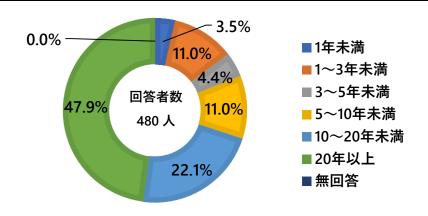
## IV 調査結果

質問6 あなたが日立市に住んでから何年経過してますか。(1つ選択)

- Ⅰ Ⅰ 年未満 2 Ⅰ ~ 3 年未満 3 3 ~ 5 年未満 4 5 ~ 10 年未満
- 5 10~20 年未満 6 20 年以上

質問6 居住年数

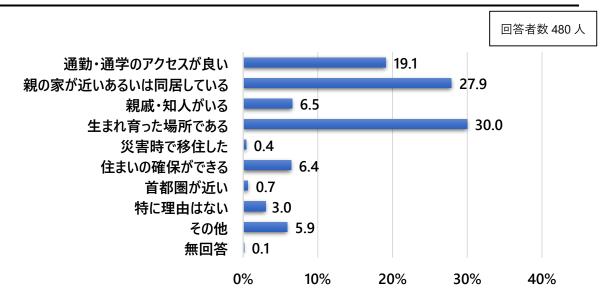
○回答者の半数近くが「20年以上」居住している。次いで、「10~20年未満」が多くなっている。

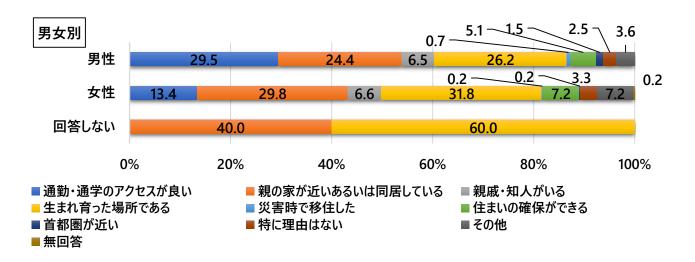


質問7 あなたが日立市に住んでいる理由を教えてください。(複数選択)

- Ⅰ 通勤・通学のアクセスが良い 2 親の家が近いあるいは同居している
- 3 親戚・知人がいる
- 4 生まれ育った場所である
- 5 災害等で移住した

- 6 住まいの確保ができる
- 7 首都圏が近い
- 8 特に理由はない
- 9 その他
- ○「生まれ育った場所である」が30%で最も多く、次いで「親の家が近いあるいは同居している」が27.9%、「通勤・通学のアクセスが良い」が19.1%である。
- 〇男女別では、男性は「通勤・通学のアクセスが良い」、女性は「生まれ育った場所である」が多い。



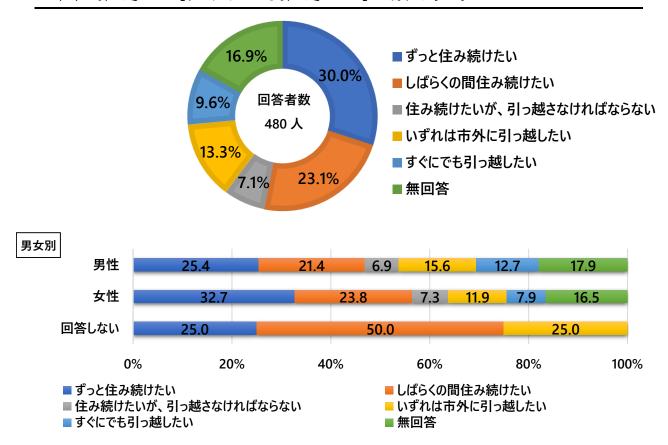


質問7-1 あなたは、これからも日立市に住み続けたいと思いますか。(1つ選択)

- Ⅰ ずっと住み続けたい 2 しばらくの間住み続けたい
- 3 住み続けたいが、引っ越さなければならない(引っ越す可能性がある)
- 4 いずれは市外に引っ越したい 5 すぐにでも引っ越したい

質問 7-1 日立市に住み続ける意向

- ○ずっと住み続けたい」が30%、「しばらくの間住み続けたい」が23.1%と、約半数が住み続けたい意向がある。
- ○「いずれは市外に引っ越したい」が 13.3%、「すぐにでも引っ越したい」が 9.6%と、回答者の 約2割が市外に転居したい意向がある。
- ○男女別では、「ずっと住み続けたい」、「しばらくの間住み続けたい」は女性が多く、「いずれは 市外に引っ越したい」、「すぐにでも引っ越したい」は男性が多い。



質問7-2 「3 住み続けたいが、引っ越さなければならない」と回答した理由を教えてください。 また、その具体的な理由を記入してください。 ( | つ選択)

仕事の都合

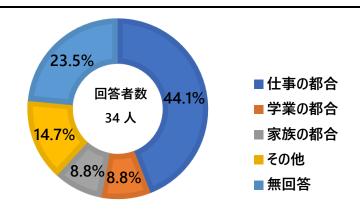
2 学業の都合

3 家族の都合

4 その他

質問 7-2 「3 住み続けたいが、引っ越さなければならない | 理由

○「仕事の都合」が44.1%と最も多い。



#### →理由別紙

質問7-3 「4 いずれは市外に引っ越したい」「5 すぐにでも引っ越したい」と回答した理由を教え てください。(複数選択)

仕事がない

2 通勤・通学のアクセスが悪い

3 親戚・知人がいない

4 実家が遠い

5 住まいの確保が出来ない(家賃・土地の価格が高い)

子育て支援が充実していない

9 環境汚染などの環境に対して不安

7 高齢者支援が充実していない

8 地震や豪雨などの災害が不安

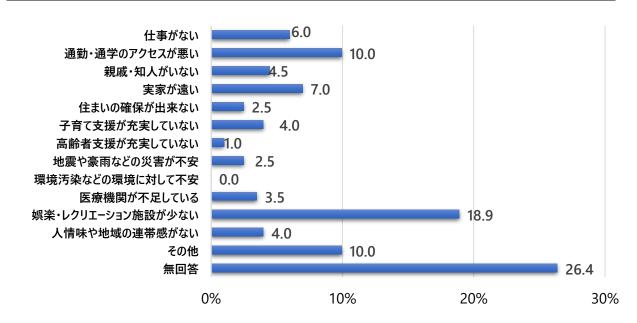
10 医療機関が不足している

II 娯楽・レクレーション施設が少ない

12 人情味や地域の連帯感がない(近所との関係が悪い) 13 その他

質問7-3 「4 いずれは市外に引っ越したい」「5 すぐにでも引っ越したい」理由

- ○「娯楽・レクリエーション施設が少ない」が 18.9%と多く、次いで「通勤・通学のアクセス が悪い」が10%である。
- ○また、「実家が遠い」、「親戚・知人がいない」など、個人的関係性による理由もみられる。
- ○行政施策に関連する事項としては、「仕事がない」が6%で、「子育て支援が充実していない」 が4%である。



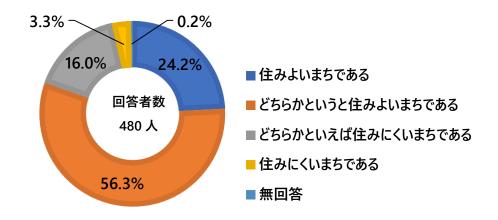
質問8 日立市の住み心地についてどう思いますか。(1つ選択)

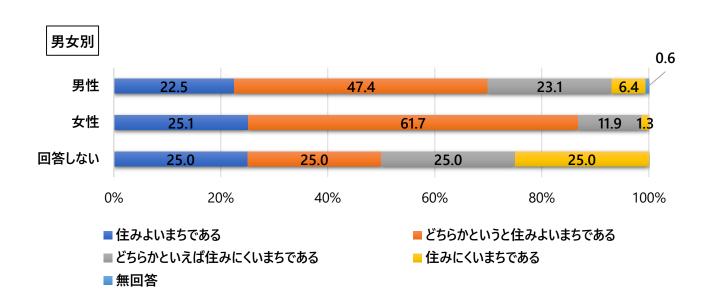
Ⅰ 住みよいまちである

- 2 どちらかというと住みよいまちである
- 3 どちらかといえば住みにくいまちである
- 4 住みにくいまちである

## 質問8 日立市の住み心地

- ○「住みよいまちである」が 24.2%、「どちらかといえば住みよいまちである」が 56.3%で、回答者の 8割近くが「住みよい」と評価している。
- ○男女別では、「住みよいまちである」、「どちらかというと住みよいまちである」は女性の方が多く、「どちらかといえば住みにくいまちである」、「住みにくいまちである」は男性の方が多い。



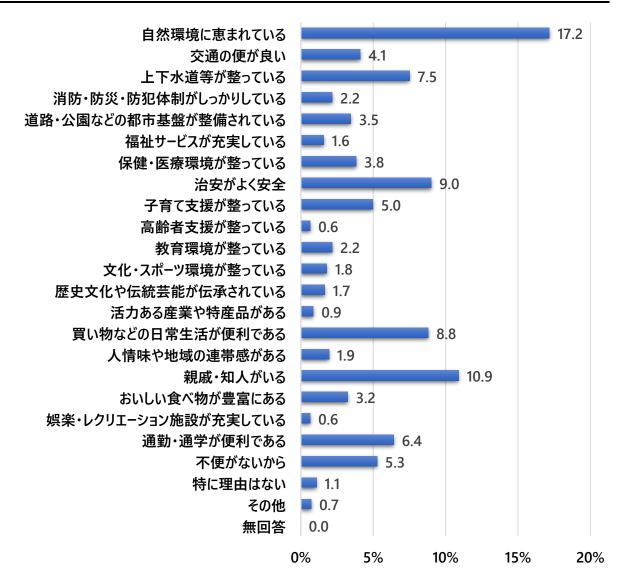


質問8-| 質問8で「| 住みよいまちである」「2 どちらかというと住みよいまちである」と回答した理由を教えてください。(複数選択)

- Ⅰ 自然環境に恵まれている 2 交通の便が良い 3 上下水道等が整っている
- 4 消防・防災・防犯体制がしっかりしている 5 道路・公園などの都市基盤が整備されている
- 6 福祉サービスが充実している 7 保健・医療環境が整っている 8 治安がよく安全
- 9 子育て支援が整っている 10 高齢者支援が整っている 11 教育環境が整っている
- 12 文化・スポーツ環境が整っている 13 歴史文化や伝統芸能が伝承されている
- 14 活力ある産業や特産品がある 15 買い物などの日常生活が便利である
- 16 人情味や地域の連帯感がある(近所との関係が良好) 17 親戚・知人がいる
- 18 おいしい食べ物が豊富にある 19 娯楽・レクリエーション施設が充実している
- 20 通勤・通学が便利である 21 不便がないから 22 特に理由はない 23 その他

質問8-1 「1 住みよいまちである」「2 どちらかというと住みよいまちである」理由

- ○「自然環境に恵まれている」が 17.2%と最も多く、次いで「親戚・知人がいる」が 10.9%である。
- ○「治安がよく安全」が3番目に多く9.0%、「買い物などの日常生活が便利である」が4番目に 多く8.8%、「上下水道が整っている」が5番目で7.5%となっており、生活環境に関する要素 の選択が多い。

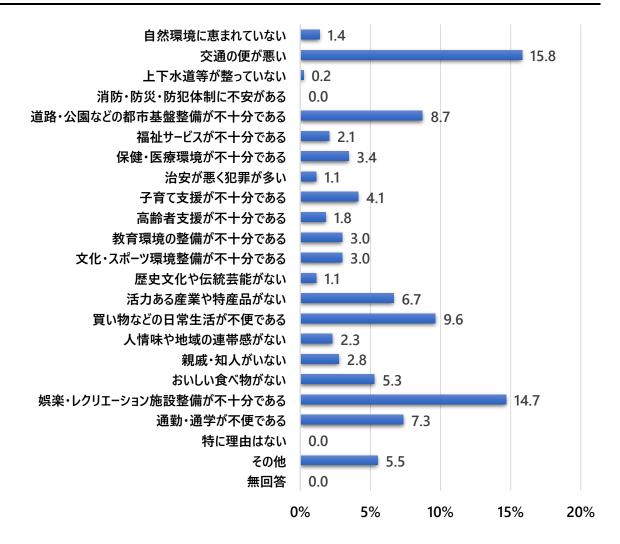


質問8-2 質問8で「3 どちらかというと住みにくいまちである」「4 住みにくいまちである」と 回答した理由を教えてください。(複数選択)

- 自然環境に恵まれていない
- 2 交通の便が悪い 3 上下水道等が整っていない
- 4 消防・防災・防犯体制に不安がある
- 5 道路・公園などの都市基盤整備が不十分である
- 6 福祉サービスが不十分である
- 7 保健・医療環境が不十分である
- 治安が悪く犯罪が多い
- 9 子育て支援が不十分である
- 10 高齢者支援が不十分である
- || 教育環境の整備が不十分である
- 12 文化・スポーツ環境整備が不十分である
- 13 歴史文化や伝統芸能がない
- 14 活力ある産業や特産品がなる
- 15 買い物などの日常生活が不便である
- 16 人情味や地域の連帯感がない(人間関係がうまくいかない) 17 親戚・知人がいない
- 18 おいしい食べ物がない
- 19 娯楽・レクリエーション施設整備が不十分である
- 20 通勤・通学が不便である
- 21 特に理由はない 22 その他

質問8-2 「3 どちらかというと住みにくいまちである」「4 住みにくいまちである」理由

- ○「交通の便が悪い」が 15.8%と最も多く、次いで「娯楽・レクリエーション施設整備が不十分 である」が 14.7%である。
- ○「買い物などの日常生活が不便である」が 9.6%、「道路・公園などの都市基盤整備が不十分で ある」が 8.7%で、生活環境に関する要素が挙げられ、その次に「通勤・通学が不便である」 が 7.3%、「活力ある産業や特産品がない」が 6.7%で、就学や産業に関する要素が挙げられて いる。



## ■現在と将来のこと

質問9 現在、不安に感じていることはどのようなことですか。(複数選択)

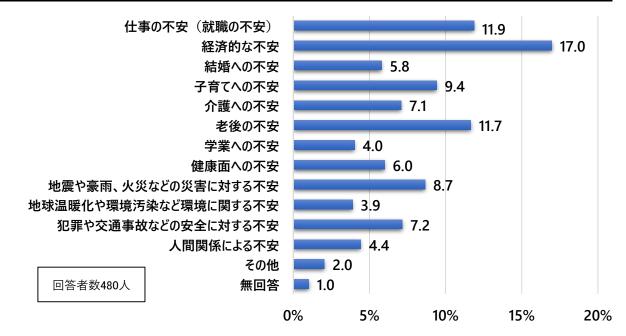
- 仕事の不安(就職の不安)
  - 経済的な不安
- 結婚への不安 子育てへの不安

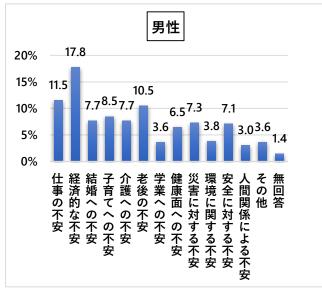
- 5 介護への不安
- 老後の不安 6
- 7 学業への不安
- 8 健康面への不安

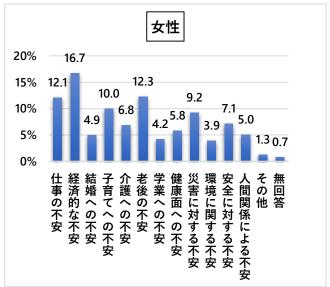
- 9 地震や豪雨、火災などの災害に対する不安
- 10 地域温暖化や環境汚染など環境に関する不安
- 犯罪や交通事故などの安全に対する不安
- 12 人間関係による不安
- その他

#### 質問9 現在、不安に感じていること

- ○「経済的な不安」が 17%と最も多く、次いで「仕事の不安(就職の不安)」が 11.9%、「老後の 不安」が 11.7%である。
- ○4番目に多いのが「子育ての不安」で 9.4%、5番目が「地震や豪雨、火災などの災害に対する 不安」で 8.7%である。
- ○男女で比較すると、男性が「結婚への不安」が多く、女性は「災害に対する不安」が多い。





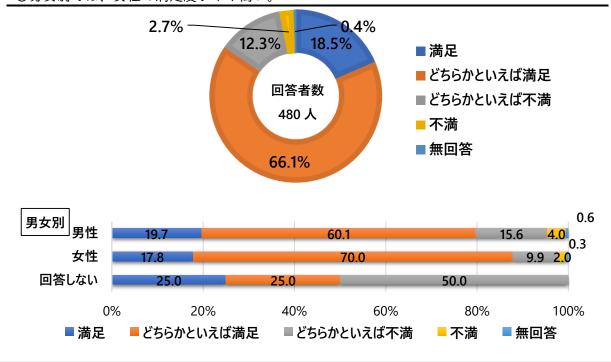


質問10 現在の暮らしについて満足していますか。(1つ選択)

I 満足 2 どちらかといえば満足 3 どちらかといえば不満 4 不満

#### 質問 10 現在の暮らしの満足度

- ○「どちらかといえば満足」が 66.1%と最も多く、「満足」の 18.5%と合わせると、80%以上が現在の暮らしに満足している。
- ○男女別では、女性の満足度がやや高い。



質問10-1 質問10で「3 どちらかといえば不満」「4 不満」と回答した方にお伺いします。不満はどうすれば解消されますか。

→別紙

質問 10-2 将来の暮らしは、現在と比べてどうなると思いますか。(1つ選択)

- Ⅰ 良くなる 2 どちらかというと良くなる 3 変わらない
- 4 どちらかというと悪くなる 5 悪くなる

質問 10-2 将来の暮らしと現在の比較

- ○「変わらない」が 36.5%で最も多く、2番目に多いのが「どちらかといえば悪くなる」で 33.3%である。
- ○「良くなる」が 9.6%、「どちらかというと良くなる」が 14.6%で、合計が 24.2%である。
- ○「悪くなる」が 5.6%、「どちらかというと悪くなる」が 33.3%で、合計が 38.9%となり、「変わらない」と同じぐらい「悪くなる」と考えている層が多い。

